

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030428206

病院施設番号：030428

臨床研修病院の名称：岡崎市民病院

臨床研修病院群番号：0304282

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	岡崎市民病院(基幹型)臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	病診連携が充実している地域の中核病院であり、救命救急センターを擁する岡崎市民病院では、common disease から稀な疾患まで、豊富な症例を通して充実した研修が可能である。二年次の研修においては、必修科目の外に再度救急医療の研修を義務付け、その他は選択科目としている。精神科及び地域医療の研修では、地域の医療関連施設を協力病院、協力施設とした多彩なプログラムを設定し、地域との連携、医療の持つ社会的側面を学ぶことができるよう配慮した。				
3. 臨床研修の目標の概要	初期の研修において、プライマリー・ケアを中心に医師として基本的診療能力を身につけ、全人的で科学的根拠に基づき患者の立場に立った医療を実践すべく、人格を涵養すること。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 内科、小児科、外科、救急科については専門研修プログラム有				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設(研修分野ごとの研修期間)				
	* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称(病院施設番号)を記入してください。				
	* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。				
	* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030428	岡崎市民病院	35週	週
	救急部門	030428	岡崎市民病院(小児救急を含む)	12週以上	
	地域医療	別表のとおり	宇野病院、額田宮崎・北部診療所、あおぞら在宅クリニック、富田病院、三嶋内科病院、ハートクリニック神田	4週	一般外来 週 在宅診療 1週
	外科	030428	岡崎市民病院	5週	週
	小児科	030428	岡崎市民病院	5週	週
	産婦人科	030428	岡崎市民病院	5週	
	精神科	別表のとおり	岡田病院、三河病院	4週	
	一般外来	030428	岡崎市民病院	4週	
病院で定めた必修科目					週
					週
					週
					週
選択科目	選択科目	030428		20週以上	週
					週
備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 72 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大8週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。 研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・ 救急部門(必修)における麻酔科の研修期間・・・ 一般外来の研修を行う診療科・・・プライマリーケアセンター※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号：030428	臨床研修病院の名称：岡崎市民病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号：0304282	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○） プログラム番号 030428206

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1 (No. 2)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	1~	5~	9~	13~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
岡崎市民病院	内科	4 2 2 2	2 2 2	2 2 4 4	4 4 4 4	4 4 5 7	7 7 7 5	5 5 5 5	5 5 5 5	6 6 6 6	9 7 7	7		
岡崎市民病院	救急部門 (麻酔科)	5 7 7 7	7 3 3	3 3 3 3	3 3 2 2	2 2 2 2	2 2 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
宇野病院、額田宮崎・ 北部診療所、あおぞら 在宅クリニック、富田 病院、三嶋内科病院、 ハートクリニック神 田	地域医療	1	2 2	2 2 3 3	3 3 2 2	2 2		3 3 3 3	2 2 2 2	1 1 1 1				
岡崎市民病院	外科	1	1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1		1 1 1 1		1 1 1 1				
岡崎市民病院	小児科	1 1 1	1 1 1	1 1			1 1 1 1							
岡崎市民病院	産婦人科						1 1 1 1 1 1 1 1	2	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1	1		
岡田病院、三河病院	精神科	1 1 1 1	1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	
岡崎市民病院	一般外来	1 1 1 1	1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1								
岡崎市民病院	選択科目	1 2 2 2	2 3 3	3 3 1 1	1 1 3 3	3 3 3 1	1 1 2 2	2 2 2 4	4 4 4 4	3 3 3 3	2 4 4	4 12 12 12	12 12 12 12	12 13 13 13

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
 * 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。